

CATV(UHDTV)対象規格一覧表

番号	規格名称	備考
JCTEA STD-002 *1	デジタル有線テレビジョン放送 多重化装置	第一編第三部、第五部 を対象とする *1 第二編ITU-T Rec. J. 382方式 を対象とする*3
JCTEA STD-003 *1	デジタル有線テレビジョン放送 番組配列情報の構成及び識別子の運用基準	第4部 を対象とする *1 その余の部分に記載の「記述子」のうち「高度有線分配システム」に係る記述部分を対象とする *3
JCTEA STD-007 *1	デジタル有線テレビジョン放送 デジタルケーブルテレビジョン受信装置	第二部 を対象とする
JCTEA STD-008 *3	デジタル有線テレビジョン放送 BSデジタル放送のケーブルテレビにおける パススルー伝送方式	
JCTEA STD-022 *3	FTTH型ケーブルテレビシステム RFoG	
JCTEA TR-007 *3	FTTH型ケーブルテレビシステム BS / 広帯 域CSデジタル放送のパススルー伝送方式	
JLabs SPEC-014 *3	V-ONU 遠隔制御運用仕様	
JLabs SPEC-017	デジタル放送 高度リマックス運用仕様 (自主放送)	
JLabs SPEC-018	デジタル放送 高度リマックス運用仕様 (i-HITS)	
JLabs SPEC-019	デジタル放送 高度JC-HITS トランスモジュレーション運用仕様	
JLabs SPEC-028	IP放送運用仕様 (自主放送)	
JLabs SPEC-029 *3	ハイブリッドキャスト運用仕様	
JLabs SPEC-030	IP-VODサービス運用仕様	
JLabs SPEC-033 *2	高度BSデジタル放送 トランスモジュレーション運用仕様 (単一QAM変調方式)	
JLabs SPEC-034 *2	高度BSデジタル放送 トランスモジュレーション運用仕様 (複数QAM変調方式) (4K・8K対応)	
JLabs SPEC-035 *2	高度ケーブル自主放送運用仕様 (ACAS対応)	対象外とされている部分を除く (第5章付録1、第6章6.12、第9章 9.5などの記述参照)
JLabs SPEC-039 *3	IP 再放送運用仕様	第二編 を対象とする
JLabs SPEC-045 *4	IP 再放送運用仕様 (IPパススルー方式)	
ITU-T Rec.J296(06/ 2012) *3	Specifications for a hybrid cable set- top box	JLabs SPEC-023 の公開英語版

注：*1 の規格は2017年6月10日に追加、*2 の規格は2018年12月21日に追加
*3 の規格および備考欄の注記は2019年12月20日に追加
*4 の規格は2023年10月1日に追加